

株式会社ピーシー・ブレイン お問い合わせ電話番号:047-311-6677

☆今月のメニュー

■5W1Hで捉えるアクセス解析

- ◆いつ(When)
- ◆どこで、どこから(Where)
- ◆誰が(Who)
- ◆何を見ている(What)
- ◆なぜ、きっかけは(Why)
- ◆どのように・・・(How)

■サポートピックアップ

- ◆拠点間のファイル共有
- ◆クラウドバックアップ利用時の注意点・確認ポイント

■スタッフのツイート

SMSを利用したフィッシングにご注意ください。

最近ではメールではなく、スマートフォンに直接届くSMS（ショートメッセージ）を悪用したフィッシングが増えてきています。

元号の変更に合わせたタイミングで料金プランの案内や変更を装ったものや、東京オリンピックチケット販売に絡めたもの、宅配便の不在通知を装ったものなど、実際にあるサービスを模倣するなど多様化そして巧妙化しています。

なお、キャリア決済情報が搾取する仕掛けでは、通信料金に紛れて被害に気づきにくくなるので要注意です。

被害に遭わないためにも、このよう手の内を知っておきましょう。

こんにちは、ピーシー・ブレインの高山です。

オリンピックチケットの抽選はいかがでしたか？ 私は見事に全て外れてしまいました。当たった方おめでとうございます。ぜひ楽しみにしてくださいね。

さて、今回はアクセス解析などを中心にお届けします。

5W1Hで捉えるアクセス解析

ホームページの成果を計測するために欠かせないのがアクセス解析です。当社サイトでも利用していますし、制作したサイトには必ずグーグルのアナリティクスを設置・導入して引き渡しています。

このアナリティクスは機能が豊富でいろいろな情報が見られる便利なツールなのですが、なんとなく眺めるだけで、何をどうやって見ればいいのか分からないと悩んでしまう方も少なくないようです。

そこで、今回はこのアナリティクスの基本的な使い方を、情報整理の基本の「5W1H」のポイントでお伝えしたいと思います。

▼いつ(When)

どのような時間帯によく見られているのかをチェックすることで顧客・利用者の特性・傾向が分かります。右図の2つ例では、上段はB2Bなので平日のビジネスアワーに集中しているのに対して、下段の個人向けB2Cサイトでは曜日を問わずアクセスされ日中も多いですが、夜間にかけてのアクセスが多いことが分かります。

この傾向は、ユーザー特性だけでなくサーバー環境の参考情報になります。アクセスの多い時間にサーバー負荷や回線混雑があると、「遅い」「重たい」「エラーになる」など利用者にとっては不快な状況が発生します。自社の営業時間と利用者のアクセス傾向に差があるときには注意が必要なポイントです。

また他にも、より詳細な時間帯のアクセス状況をチェックすることで、メール配信やリリースなどの反響・効果を確認することができます。

このようなアクセスのパターンを把握しておくことで、変動があった時に気がつきやすくなります。

時間帯別ユーザー数

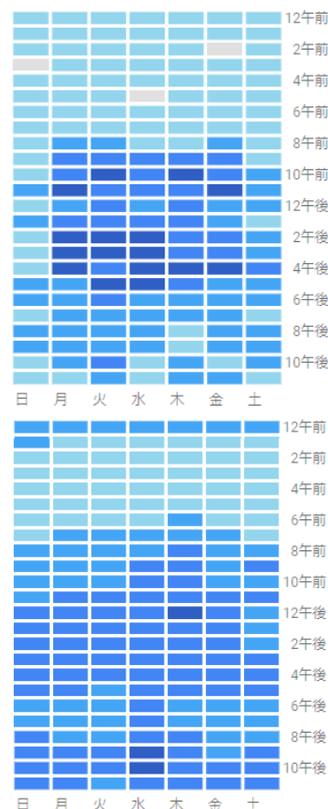
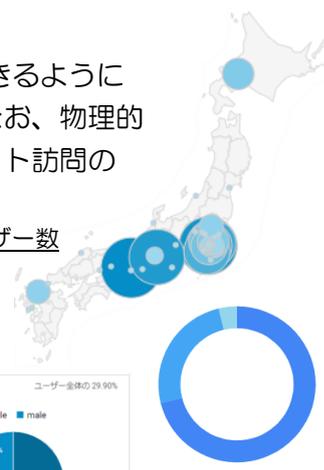


図1 時間帯別ユーザー数

▼どこで(Where)

アクセスしている人の IP アドレスからは閲覧場所がある程度の精度で知ることができるようになってきています。商圏が広域であれば、どの地域の利用者が多いのかがわかります。なお、物理的な場所ではなくてそのサイトにアクセスする前の場所（参照元）を知ることで、サイト訪問のきっかけと理由が見えてくるようになります。

図 2 地域別ユーザー数



▼誰が(Who)

ホームページのアクセスは基本的には匿名なのですが、最近では他の情報と組み合わせることで、かなりの属性が分かるようになってきています。右図の例では 80% 以上が女性です。

また、閲覧している環境をチェックすることで、スマートフォン対策の優先度が明確になります。あるいは申込みや注文については、意外と PC の方が多いという場合もあります。

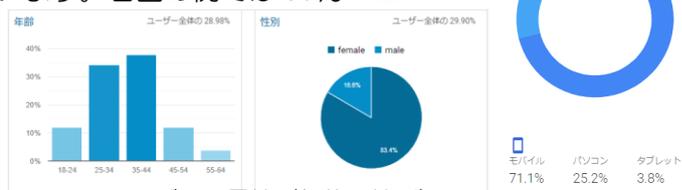


図 3 ユーザーの属性（年代・性別）



図 4 端末別

▼何を(What)

文字通りどんなページを見ているのか、逆に見られていないのか、ページごとの状況がわかります。右図は当社の例ですが、事例(case)に関するアクセスがやはり多いのがわかります。また、会社概要(profile)も多いのですが、実は中小企業では会社概要は結構見られています。初めての注文・取引の際には相手先のことが気になるものです。このようにどのページが重要なのかを推し量ることができます。



図 5 コンテンツ別

▼なぜ (WHY)・・・どんなきっかけで

なぜこのホームページへのアクセスしてきたのか、その理由・きっかけは、参照元をチェックすることが推測できます。図 6 では、検索エンジン経由での流入が多く、図 7 では Facebook からの流入が多いことがわかります。これらが意図した通りであればうまくいっていることとなります。他にも、広告からの流入や他サイトでの紹介などもわかります。



図 6 参照元（検索多い）



図 7 参照元（SNS 多い）

なお検索キーワードについては、現状のアナリティクス上では表示されません（"Not Provided"と表記）。検索エンジン（Google）上のキーワードについては、「サーチコンソール」という別のサービスを連携させることで確認できるようになります。サーチコンソールについては機会を見て改めて解説するようにします。

▼どのように(How)

まずチェックして欲しいのは、ランディングページ（最初にアクセスされるページ）です。特に最初の接触ではトップページではなく、詳細ページに来ることが多いです。そのページを見て興味を持ったか否かは直帰率でわかります。その後、他のページをどのようにとは見ているか否かは、離脱ページ・離脱率を見ることで知ることができます。そして、ページ間の遷移を行動フローとして確認することもできます。



図 8 行動フロー

さらに集計だけでなく、一人ひとりのページ遷移も確認することができるので、申込み、注文までの実際の動線などを具体的に確認できます。

このように 5W1H を考えながらアクセス解析を利用すると様々なヒントが得られるようになります。

サポート便り

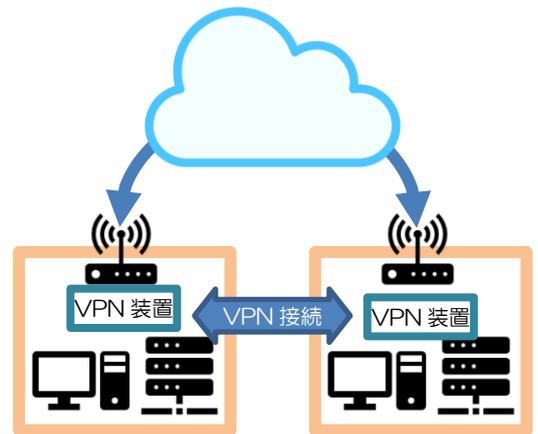
▼拠点間のファイル共有

社内でのファイル共有は NAS などのファイルサーバーを利用することがかなり浸透しています。それを他の拠点間まで拡張しようとするといろいろと検討事項がでてきます。

外出先など社外での利用を考えないのであれば、拠点間を VPN という回線で接続するのが一般的です。

回線速度によっては、ファイルへのアクセスが重たく感じることはあるかも知れませんが、社内 LAN が延長されたような形なので使い勝手は変わりません。

最近のインターネット VPN は低価格なサービスも増えてきていますので、以前に比べると導入の敷居は低くなっています。



また、マイクロソフトの Office 365（法人用）を利用しているのであれば、One Drive も選択肢になります。Office の料金に含まれているので追加コストもかかりません。クラウドなので、外出先やスマートフォンなどでも利用することができます。

なお、個人アカウントのストレージサービスの共有機能を利用する方法は、あまりお勧めしません。ビジネス用にはある詳細な共有指定や権限設定などが簡素化されていて管理機能が不十分です。

▼クラウドバックアップ利用時の確認ポイント・注意点

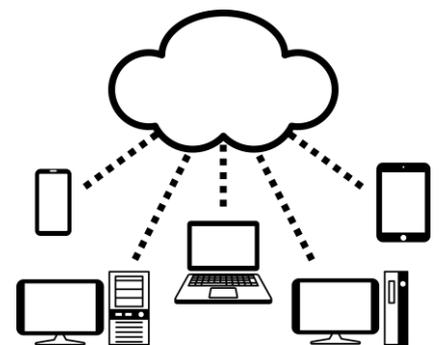
このところまた地震が増えてきたような感じがありますね。

重要データ、共有データの保管・保全のために、バックアップを取っている方は多いと思いますが、最近では地震や自然災害にも備えて社外にバックアップを取りたい（残したい）というニーズが増えていきます。

ネットワーク回線速度が早くなっていることや、またストレージサービスの容量の増加（単価の低下）という環境の変化もあって、実際にクラウドへのバックアップを利用するところも増えていきます。

利用検討時のポイントを挙げますので参考にしてください。

- ✓ 復元時には保存費用とは別に費用がかかることがあります
Amazon や Microsoft(Azure)では、データを取り出す（復元）方向については転送量に応じた課金が発生します。
- ✓ ファイル単位での復元が困難なサービスもあります
復元時はバックアップ単位でしかできないサービスもあります。本当に困った時のみ利用するのか、誤ってファイル削除してしまったというレベルでも利用するのか利用シーンを確認しましょう。
- ✓ クラウドの API を利用するケースでは API の利用制限に注意が必要です
連携で利用する API に利用上限が設定されていると、利用状況によってはバックアップ自体が制限されてしまうことがあります。利用実態に応じたプラン・サービスを採用しましょう。



株式会社ピーシー・ブレイン

〒270-2253
千葉県松戸市日暮 1-2-6
勝どきビル

電話番号
047-311-6677

Fax
047-311-6678

E-mail
info@pcbrain.co.jp

受付時間
9:00 ~ 17:45

地域で一番ネットを使った
商売に詳しいコンサルティ
ング企業

- ネット集客支援
- ホームページ制作サービス
- ホームページ運用管理
- SEO 施策サービス
- 問合せが増える動画制作
- WEB システム開発

当社 Web サイト:
<https://www.pcbrain.co.jp>



スタッフのツイート

【藤井】
家の近所に大変恐ろしいものが出現しました。
「立ち食い焼肉」。そう、独りでも気軽に入れる立ち食いの…焼肉店…。
立ち食いとは言いつつカウンターにしっかり椅子は備えられており、ロー
スター+換気ダクトも1人1台。
しかもあらゆる部位のお肉が1枚から注文できる上に少量セットメニューも充
実。怖い、至れり尽くせり過ぎて怖い。問答無用に幸せになれます怖い。
今後現実逃避したくなったらはこちらに駆け込もうと思います。

【瀬川】
あと1ヶ月ちょっとで毎年恒例のキャンプです！ キャンプは好きだけど虫が大
嫌いな私は、いつもキャンプが終わった頃にはもうグッタリ。。。
なにかよい虫除けグッズはないかと探していたら、赤色の蚊取り線香のような
商品を発見。この商品とにかくレビューがやたらと良いんです。
これは今年試すしかない！

【田島】
梅雨の真ただ中、アゲハチョウの幼虫がコンクリートの駐車場をヨジヨジ
し、我が家の玄関前の傘立てでサナギの間の入居を決めたようです。
発見したのは土砂降りの日、びしょびしょの傘を立てようとしたところで気付
きました。さっそく、家族全員に情報共有し、鳥や猫などに狙われないよう厚
紙で簡易巣箱の完成です。
入居から2週間、家を出る時に家族それぞれサナギチェックをし、そろそろ羽
化かなあと考えていたところ土曜日の朝、人知れず巣立ったようです。
ほっとしたような、羽化の瞬間を見たかったような…ようやく傘立てが使える
ようになりましたが、サナギの残りを片付けてしまうのがちょっと寂しいです。

【青木】
子供の保育園に鯉のぼりを寄付しました。20年以上前に田舎の実家で泳いでい
た一匹5メートル以上ある昔のタイプの鯉のぼりです。
ポールが強風で折れてしまい実家の押し入れに眠っていましたが、縁あって来
年から保育園で泳ぐことになり、うれしい懐かしい気持ちで今から楽しみにし
ています。思い入れのあるものを次の世代に引き継いでもらえるのはとてもあ
りがたいなと思いました。

【高田】
近所のスーパーにツバメの巣があります。今年は5羽の雛がいました。
羽毛がふさふさでクチバシばかり目立つ雛の時から、体が大きくなり巣からこ
ぼれ落ちそうになる時まで、買い物に行く度見上げるのが楽しみでした。
先日、巣は空っぽになっていました。みんな元気に巣立ったようです。
来年もかわいい姿を見せて欲しいと思います。

ニュースレターの感想、取り上げて欲しいテーマ、相談など、ぜひご意見をお聞かせ下さい！
→ FAX:047-311-6678 / 電子メール: info@pcbrain.co.jp

株式会社ピーシー・ブレイン 〒270-2253
千葉県松戸市日暮 1-2-6 勝どきビル
発行責任者: 高山卓巳

TEL: 047-311-6677 FAX: 047-311-6678 Email: info@pcbrain.co.jp